

第 40 回宮城県女子駅伝競走大会 競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2025 年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則（WA 規則第 43 条 TR5：シューズのルール再改訂を適用）、及び同駅伝競走規準によって実施する。

2 オーダーについて

- (1) 今大会において、同一チームで 2 チーム以上エントリーした場合、控え選手として登録された選手は共有できることとする。

例) A チーム控え選手 ➡ B チーム選手は OK

- (2) 正式オーダーは、下記 QR コードを読み取り、Google フォームにて
2026 年 1 月 14 日（水）18:00 までに入力を完了させる。

(<https://docs.google.com/forms/d/1pCs7qqzRXEDJKipmJENCjocPS2x7KNeo0KxZETomoOE/edit>)



- (3) 各チームのオーダーは、2026 年 1 月 16 日（金）までにパンフレット内の QR コードからウェブ上で発表する。なお、オーダー提出後の選手変更は、プログラム記載の控え選手をその区間の交代として補充することが出来る。

- (4) 最終オーダー提出後、やむなくエントリー変更が生じた場合は、2026 年 1 月 17 日（土）午前 8 時 30 分までに、監督会議で配布する『選手変更届用紙』を受付に提出し、審判長の許可を得た者のみ認める。その際は、所属長または監督が変更理由を記載し、提出すること。（選手変更届用紙内に理由記入欄があります）

※医師の診断書は不要です。

3 競技について

- (1) 競技者は走行区分を走らなければならない。

競技者が途中で競技を続行できなくなったとき、または中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。次の区間から次走者をスタートさせることが出来る。

この場合、最終走者から 1 分後のスタートとなり、そのチームはオープン参加として扱う。なお、中止した区間以外の区間記録は認められる。

- (2) 中継について

中学の部、一般・高校の部の中継所は要項にある区間で実施する。

繰り上げスタートは行わない。

(3) アスリートビブスについて

1人2枚配布する。ユニホームの胸部と背部にはっきり見えるようにつけること。

(4) タスキについて

タスキは主催者が準備し、大会当日の受付で各チームに渡す。

タスキは必ず肩から斜め脇の下へ掛けなければならない。

タスキ渡しに際して、前走者がタスキを外すのは中継所手前400mから、次走者がタスキをかけるのは中継後200mまでをおおよそ目安とする。

中継所でのタスキ渡し区域は、中継線から走る方向の20m以内の区域とする。

(5) 招集について

競技者は、各中継所において招集を行う。招集開始および招集完了時刻については、プログラム記載のとおり行う。招集時にはアスリートビブスの確認を行う。第一走者はタスキも確認する。

(6) スタート順について

スタートの並び方は監督会議受付の際に抽選し、決定する。

4 その他について

(1) 区間配置と荷物輸送について

競技者の区間配置、収容は行いません、各自で中継所に移動すること。荷物の輸送も各チームごとに行う。次の区間の選手にゴール後の着替え等を預けておき、防寒に努めること。

(2) 記録の発表、表彰について

総合記録、区間記録はWeb上で発表する。アクセス方法は大会当日の受付で配付する。

表彰は天候次第で変更があるが、天気が良い場合はゴール付近で行う。準備でき次第アナウンスをするので注意すること。

(3) チーム待機場所について

センター建物内は、一般利用客がいるため、別紙のサイクリングロード敷地内にて待機すること。

(4) 宿泊について

名取市サイクルスポーツセンター（TEL：022-385-8027）の宿泊については、直接申し込む事。大会関係事務局等は一切宿泊の斡旋は致しません。

(5) 駐車場について

ゆりあげ港朝市西側の朝市駐車場（アスファルト）を利用すること（無料）。

なお、駐車場で起きた事故等において主催者は一切責任を負わない。

(6) 会場の施設について

①サイクリングロード：当大会用に貸切。選手等大会関係者のみ、1チーム15名まで入場可能。

その他施設（宿やレストラン等）：一般利用客への通常開放。選手も利用可能だが、チーム待機場所としての利用は認めない。

②一般利用客へ通常開放している為、各自、入場料金を支払い、応援するのは構わない。

※入場料金は、名取市サイクルスポーツセンターホームページを参照。

(7) 競技者の健康管理について

競技者は事前に医師による健康診断を受けるなど、自己責任において健康状態を確認しておくこと。なお、万が一の事故について、主催者は応急手当のみとし、必要に応じ緊急搬送する。ただし、主催者負担で傷害保険に加入している。

5 緊急地震速報およびJアラート発報時の対応について

サイクルスポーツセンター職員による誘導に従うこと。津波等の発生の場合には、センター屋上等への垂直避難を行い、津波注意報、津波警報が解除されるまで水平移動はしないこと。